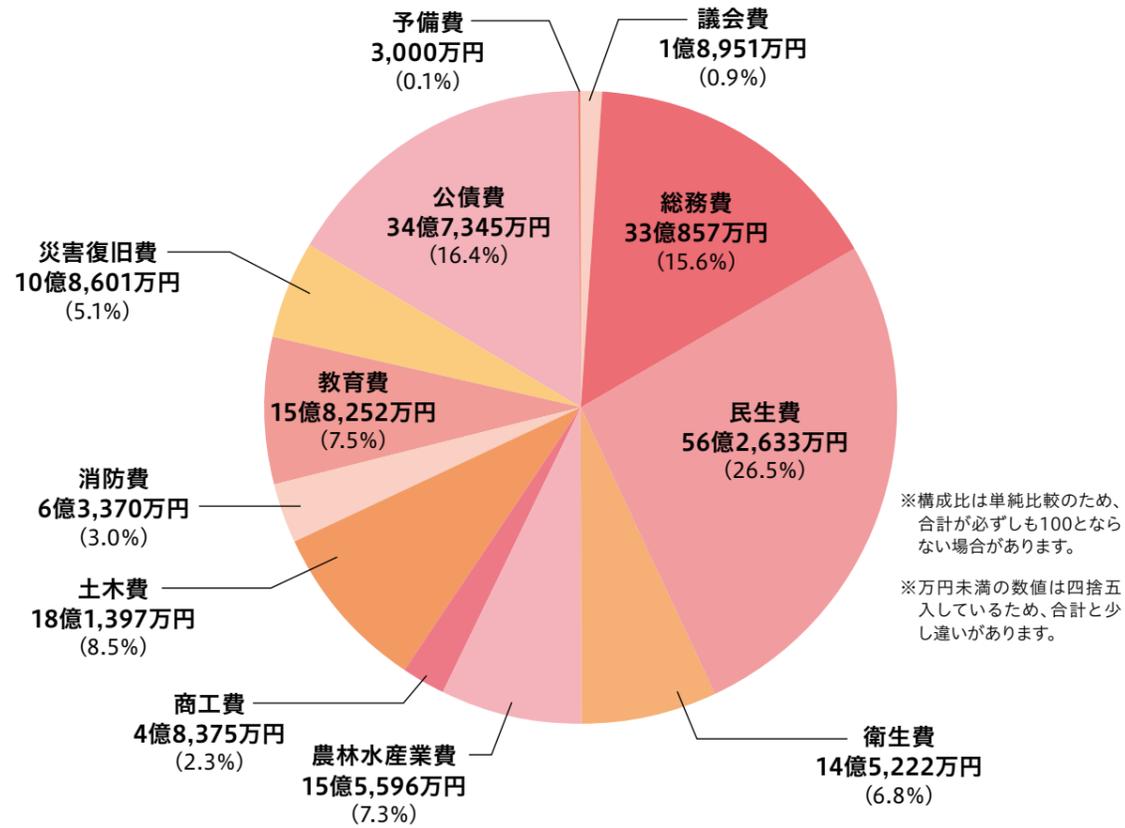




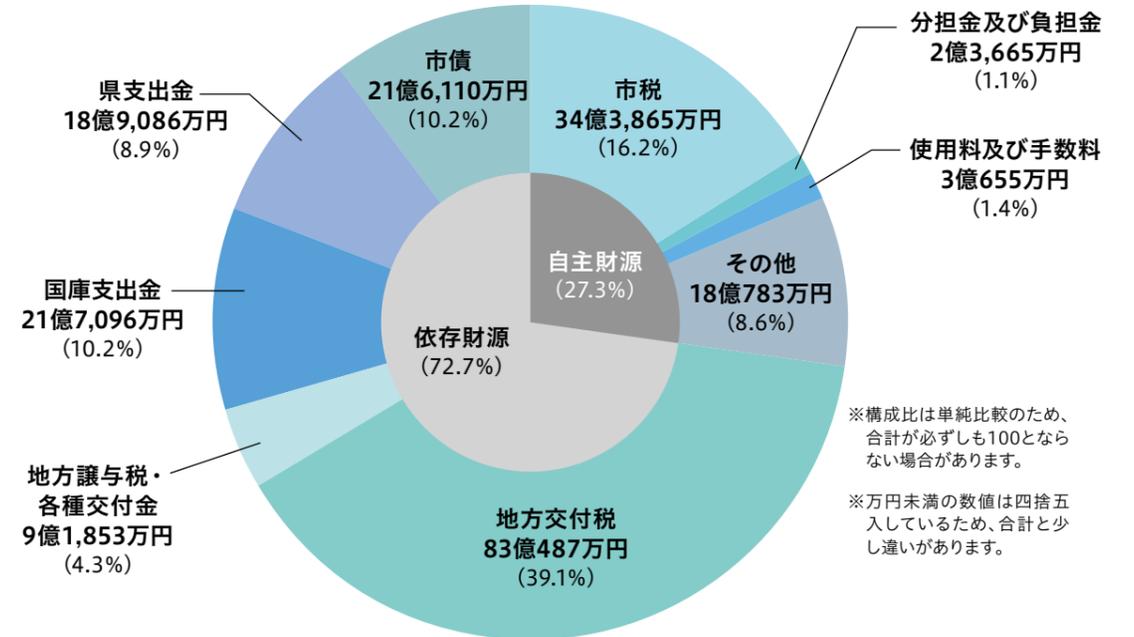
# 平成31年度 予算

平成31年度の一般会計予算は、212億3,600万円(対前年度比4億4,600万円の増)、8つの特別会計は、合計106億6,230万円(対前年度比9億5,936万円の増)です。

## 一般会計 歳出 212億3,600万円



## 一般会計 歳入 212億3,600万円



### 用語解説



### 会計別予算

- 歳出**
- **議会費**  
議会の活動に必要な経費
  - **総務費**  
企画、財政、電算処理、税の賦課、戸籍、選挙など一般的な行政事務の経費
  - **民生費**  
身体障害者、高齢者、児童などの福祉に関する経費
  - **衛生費**  
保健事業、環境に関する経費
  - **農林水産業費**  
農業、林業、水産業の振興のための経費
  - **商工費**  
観光PRや観光イベント、商工業の振興などの経費
  - **土木費**  
道路や河川、公営住宅の建設、整備、維持のための経費
  - **消防費**  
消防や火災予防に関する経費
  - **教育費**  
幼稚園、小中学校など教育に関する経費と生涯学習やスポーツ振興などの経費
  - **災害復旧費**  
大雨、暴風、地震などの災害により被災した施設を復旧するための経費
  - **公債費**  
市が借りたお金(借金)の返済経費

- **使用料及び手数料**  
市が管理している施設を利用する際の料金や、市が行うサービスを利用した際の料金など
- **地方交付税**  
全国のどのまちでも一定の行政サービスを行えるように市町村間の財政力の差をなくすために国から交付されるお金(所得税、酒税、法人税、消費税の4税が原資)
- **地方消費税交付金**  
消費税の一部が県と市町村に交付されるお金(交付額は人口と従業者数を基準に配分)
- **国庫支出金**  
市が行う仕事に対して必要性に応じて国から支給されるお金
- **県支出金**  
市が行う仕事に対して必要性に応じて県から支給されるお金
- **市債**  
公共施設などを整備するために必要なお金を国などから調達する借金

- 歳入**
- **自主財源**  
市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料など、自主的に収入できる財源
  - **依存財源**  
地方交付税、市債、国庫支出金、県支出金、地方譲与税など、自主財源以外の財源
  - **市税**  
市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など市が課税徴収する税金
  - **分担金及び負担金**  
保育料や特定の事業に対する収入

会計名	予算額
一般会計	212億3,600万円
特別会計(小計)	106億6,230万円
国民健康保険特別会計	37億8,114万円
後期高齢者医療特別会計	4億6,978万円
介護保険特別会計	44億9,367万円
公共下水道事業特別会計	2億7,427万円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	7億7,654万円
農業集落排水事業特別会計	4億9,437万円
浄化槽整備事業特別会計	3億6,177万円
コミュニティ・プラント整備事業特別会計	1,076万円
合計	318億9,830万円
企業会計	
水道事業会計	15億7,882万円